

札幌市都心のみどりづくり方針の策定について

1. 札幌市都心のみどりづくり方針について

都心の緑化推進を図るため、札幌市都心のみどりづくり方針の策定作業を進めています。

◆これまでの検討経緯

年度	緑の審議会	検討委員会	その他
R2	第88回（10/29）方針策定作業開始の報告	第1回（11/30）みどりの現状 第2回（1/28）公共緑地 第3回（3/26）民有地緑化	
R3	第90回（5/13）現状・課題・基本目標等の報告 第91回（3/23）中間とりまとめの報告	第4回（7/28）大通公園ほか 第5回（11/18）大通公園ほか 第6回（2/17）中間とりまとめ案	
R4	第92回（8/30）検討状況の報告	第7回（7/25）中間とりまとめ修正案 第8回（11/7）方針案とりまとめ	オープンハウス （9/11、9/12）
R5	第93回（6/1）方針案の報告		パブリックコメント （6/22～7/21）

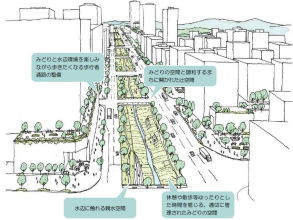
2. 第93回緑の審議会でのご意見及びそれを踏まえた対応

詳細については資料2-2（概要版）、資料2-3（本書）をご覧ください。

◆みどりのネットワーク形成

- 【ご意見】
- 創成川公園のイメージパスについて、遠景の山と繋がり、野生生物の侵入経路となってしまうように見えるため、侵入経路とならないような対応を説明に追加したほうが読んだ人は安心するのではないか。
- 【対 応】
- ▷

野生生物の侵入経路とならないよう適切に維持管理していくことを追記。（本書P24）



◆概要版のデザイン

- 【ご意見】
- 文字の色や間隔が異なる部分がある。見やすくなるよう統一すると良い。
 - 小タイトル同士で文字の大きさが異なるため、内容のレベル感が異なって見える。
- 【対 応】
- ▷

文字の色、間隔、大きさ等を統一し、見やすくなるよう修正。（概要版・本書）

◆表現の修正

- 【ご意見】
- 概要版の「背景と目的」の中で「健康・レクリエーション等の場の文化提供」との記載があるが、表現に間違いはないか。
- 【対 応】
- ▷

ご指摘を踏まえ「健康・レクリエーション等の場の提供」と修正。（概要版）

3. パブリックコメントの実施とそれを踏まえた対応

令和5年6月22日（木）～令和5年7月21日（金）にパブリックコメントを実施し、方針案に関して5名の市民の方から14件のご意見をいただきました。結果の詳細については資料2-4（札幌市都心のみどりづくり方針（案）に対する意見概要）をご覧ください。また、市民意見を踏まえた対応は下記の通りです。

◆みどりづくりのボランティア

- 【ご意見】
- 「札幌市都心のみどりづくり方針」においてボランティアに求めるものがわからない。（No.5）
- 【対 応】
- ▷

方針におけるボランティア活動の目的がわかりやすくなるよう「花とみどりが豊かな都心のまちづくりを推進するため」という記述を追加。（本書P17）

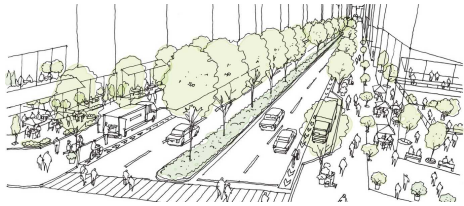
◆誰もが参画できるみどりづくり

- 【ご意見】
- 高齢者も障がいのある方も札幌市都心のみどりづくりに参加させてほしい。（No.11）
- 【対 応】
- ▷

様々な方がみどりづくりにご参加いただけるよう「多様な主体との協働によるみどりづくりに向け」という記述を追加。（本書P17）

4. 策定スケジュール

6月 1日	第93回緑の審議会（前回）
6月22日～7月21日	パブリックコメント
9月19日	第94回緑の審議会（本日）
10月中	方針の策定・公表
10月以降	具体的展開



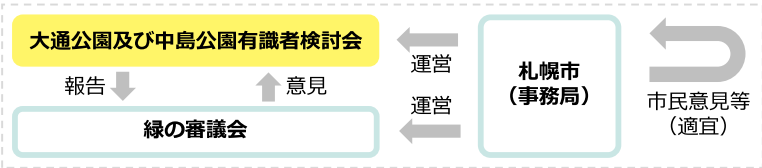
5. 大通公園及び中島公園の検討

主要事業のうち大通公園と中島公園について、まちづくりの更新気運が高い機会をとらえ、より一層の魅力向上に向けた検討を進めていきたいと考えています。令和5年度には各公園の基礎調査等を実施し、現況の把握、新たな視点や必要な取組の整理、課題や方向性の整理を行いながら、有識者による議論を行うことを想定しています。

検討にあたっては、有識者による議論のほか、緑の審議会への報告を行い、令和5年から令和6年の2年間かけて公園のあり方を取りまとめる予定です。

◆検討の枠組み

幅広い視点で検討を進めるため、様々な分野の有識者からなる検討会を実施し、検討を進めていきます。※想定する委員の分野（造園・みどり、都市計画、景観、交通、経済・観光、情報、子育て等）



◆検討の内容

令和5年度は、下記のテーマに沿いながら有識者検討会での議論を想定しています。

大通公園検討テーマ	中島公園検討テーマ
第1回 大通公園の魅力と機能の向上 - 老朽化に対応した大通公園の再整備の検討 - 従来からの役割の継承・強化と新たな可能性の検討 - 大通公園の回遊性の向上に向けた議論と検討 - 民間事業者と連携した公園整備手法の検討	第1回 今あるみどりや芸術・文化を磨き高める - 季節毎の魅力の再確認と情報発信 - みどりと芸術・文化が相乗効果を生む取組 - みどりと芸術・文化に浸れるスローライフな設え - 日常的な利用環境の充実
第2回 「いいい」と「にぎわい」の両立 - 日常利用とイベント利用の使い分け - 公園の憩い機能を発揮する公園敷地内外の空間形成 - エリアごとの特徴を活かした公園の利活用 - 多様な園内利用の検討と実現に向けた仕組みづくり	第2回 新たな機能により魅力を向上する - 国内外の観光客のニーズを満たす機能 - 冬にも集客可能な機能 - 子どもが楽しめる機能 - 施設の更新に合わせた公園の相応しい機能
第3回 沿道と連携したみどりの軸の強化 - 公園～道路～民間敷地が一体となったみどりの空間の創出 - 公園敷地と隣接した歩道部分の活用 - 地下鉄などからのアクセス性を高める地下空間との連携 - 公園と沿道が連携したにぎわい空間の創出	第3回 周辺エリアも含めて活性化させる - 指定管理者と周辺事業者との連携 - 周辺事業者による公園の活用 - 周辺に波及させる公園の魅力向上 - 周辺と補完関係を築き遊遊機能を高める公園運営

◆検討の想定スケジュール

